



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI
8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
HYOGO JAPAN

NOVEMBER 1997. No. 5
The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1997~1998)

OIP & AP

"REALIZING TOGETHER OUR VISION"

2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000

"共に目ざそうビジョンの実現-2000年2000クラブ"

ORD "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイス"

Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!

ODG "新たな感動 新たな奉仕"

OPC "友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう!"

=月間強調テーマ:「BF」= =チャーター15周年記念月間=

11月の聖句

何が原因で、あなたがたの間に戦いや争いが起るのですか。あなたがた自身の内部で争い合う欲望が、その原因ではありませんか。あなたがたが、欲しても得られず、人を殺します。また、熱望しても手に入れることができず、争ったり戦ったりします。

(ヤコブの手紙 4章 1~2節)

【強調月間 BF】

切手より現金の比重が多くなっていますが、ワイスに於けるBF事業は、大変大切な事業ですから、切手、現金を問わず積極的に協力しましょう。

◇目標 <3,000円/1人>

西日本区目標 (500万円)

◇事業方針 ①BFへの貢献「0クラブ」0へ
②BFアリゲートへの積極的な参加

11月第1例会

日時: 1997年11月19日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: リーガランドホテル

司会: 三浦直之君

藤原正巳会長

1. 開会点鐘

同

2. ワイズソング

同

3. 聖句朗読

田中穰二君

4. ゲスト紹介

藤原正巳会長

5. 入会式(芳崎栄治君)

藤原正巳会長

6. 日々の糧及び黙祷

同

7. 晩餐

同

8. 卓話

同

①アピール:目標一人3,000円

BF委員長 山村幸明君

②ビデオ・レター:チャーター当時の思い出他

センティアル初代会長 山中秀男君

9. お誕生日祝い

同

10. ニコニコ献金

ドライバー

11. 役員会・委員会報告・YMCAニュース

同

12.閉会点鐘

藤原正巳会長

10月在籍者	10月出席者		10月出席率	BFポイント
25名 広義会員	メン メネット コメント ビジター ゲスト 合計	第1回 15名 6名 0名 2名 5名 28名	第2回 10名 0名 0名 0名 0名 10名	64.0% (ハイヤップ跡) 前月出席率 修正 - %
0名 合計				
25名 ゲスト 合計				
				10月分切手 382 gr. 現金 1,500 円 本年累計 切手 1,934 gr. 現金 15,100 円 (購“10月BF點”を記載)

役員
会長: 藤原正巳
副会長: 津田葉清政
"栗山佳三
書記: 三浦直之
"坂本哲朗
会計: 秋月利英

◎10月ニコニコ献金
24,180円

◎11月第1例会当番: (第3班) 田中君, 山村君, 秋月君, 三浦君, 川越君

《今月の聖句に寄せて》

毎年11月の第2日曜日から1週間は、全世界のYMCAとYWCAが合同で一つのテーマを決めて祈る「世界祈祷週」が催されます。今年のテーマは「不正に抗してまことの和解を」となっています。

以下は南アフリカ、キリスト教協議会の代表フランク・チネカの祈りの言葉の引用です。

「連帯への道程で、私たちは自分たちの世界観をもう一度、考え直さずにはおれない。『自分とは違う人たち』と見なしている個人や集団がいないかどうか、各自が振り返ってみよう。その人たちとの和解をどうやって始めたら良いだろうか。

互いを隔てる壁を、どこから壊し始めたらいいか。私たちの連帯はどこから始まるのか。

問題は、私たちがこの世界を貧乏人と金持ち、黒人と白人、男と女、南と北、というように分けているところにある。私たちは他人を踏み台にして富を蓄え、他人の安全を犠牲にして自由を確保し、戦争に勝って難民を作りだし、自分たちだけ平穡に不当な勝利を楽しんで、それで良いと思っていた。私たちは自分たちは力が強くて金持ちだから生き残ったのだと思っていた。しかし現実は私たちの目を開かせてくれた。私たちは民族、階級、肌の色、宗教と関係なく、だれもが互いに姉妹であり兄弟であることを再発見したのである」。

(聖句選・解説：黒田 嶽之)

= 10月第1例会報告 =

(10月15日(水) 6:30p.m.)

津田葉清政

好天に恵まれた10月第1例会、柴田メンの司会により、藤原会長が、先月病気欠席のお詫びと報告を交えて開会点鐘を打ち、例会は始まった。

ゲスト参加者7名を含めて会場は満席の例会となつた。

ゲストスピーカー、高槻クラブ森本メンの卓話は、EMC事業主任として、各クラブを回った印象を話され、センテニアルなど、はっきりとした活動の目標を持っているクラブは活気に満ちているが、単に仲良しクラブになってしまふと衰退していくと言うことで、目標と活動の場を持つことを進められた。近年日本区の中でも稀にみる活気あるクラブとして、熊本ジーンズを取り上げ、その活動ぶりを紹介されたが、10年間に4クラブをチャーターに導いたこと、例会後などによくノミニケーションをもち、会員相互の交わりと共に、その場から新しいアイデアが生まれ、広がって／



(クラブ活性化について熱弁を振るわれる森本西日本区EMC事業主任)

いくことも強調された。我がセンテニアルに於いても活性化のためには必要かと思われる言葉である。

また、Y'sの基本的姿勢として、クリスチャニティが源流にあること、常に、次なる目標を持つこと、これらがY'sの伸びる要因である。バライティに富んだY'sメンであるから心の通い合う活動ができると言うことで、震災時の経験を通じ、普段の活動がそのまま訓練になっており、いざというときの実践として非常に役立つことも話された。

今後の課題として、青年と女性の参加を求める、特に女性の立場で考えていく必要性を説き、センテニアルにも会員数30名へ向けてハッパをかけられた。

続いて、マザーテレサの来日時に於けるエピソードや、マザーの日本人へのメッセージ「家庭への愛から隣人への愛へ」の言葉を以て卓話の締めくくりに持つて行かれた。

質問、応答の後、各種報告がもたらされ例会は終了した。尚、今月の例会功労者には、ゲストを二人連れてこられた池永栖子メンが選ばれ賞品が与えられた。***

= B F 10月度報告 =

(10月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

○切手提供者：

秋月君、黒田君、栗山君、坂本君、柴田君、
鈴木君、隅田君、谷川君、津田葉君、中村君、
藤原君、山田君、山村君、無名2名

計15名

○現金提供者：

栗山君、山田君、山村君

計3名

(B F：山村 幸明・利子)

= 10月第2例会報告 =

(10月22日(水) 6:30p.m.)

書記 坂本 哲朗

1. 11月第1例会プログラム：(別掲の通り)
15周年記念としてエンダウメントファンドを\$300する。チャーターメンバー全員に当時を振り返り90秒スピーチをお願いする。
2. 12月第1例会(12/17)プログラム：
月間テーマ：ウェルネス、クリスマスパーティー
場所：例年通り大阪リーガグランドホテルにて
立食パーティー
開催方法：会員が1人3枚のパーティー券を購入し、
メネットや友人ほかY'sを連れて参加。もちろん
共催クラブがあれば一緒に行う。
費用：パーティー券1枚 6,000円(但し小学生以下
無料) パーティー券は、11月のプリテンに同封。
3. その他：
 - ① IBCトライアングルアンケート結果集約。
回答者 23名(メネットも含む)
98年7月 5名 99年7月 10名
どちらでも可 5名 不参加 3名
時期については、アンケート結果を踏まえ藤原会長、谷川君にハワイヌアヌクラブ、香港ボヒニアクラブとの調整をお願いする。
 - ② DBC提携について(提携先：横浜とつかワイズメンズクラブ)：
来年1月のDBC月間で提携をする方向で進める。
 - ③ チャリティーラン：
来年5月31日(日)場所：久宝寺(近鉄大阪線)
 - ④ “関西いのちの電話”チャリティコンサート：
来年8月1日 いずみホール
我がクラブとして積極的に支援を行っていく。
 - ⑤ 今後、理事通信は、第1例会でコピーを配る。
 - ⑥ 各種案内：
 - 姫路グローバルクラブ創立5周年記念(11/18)
 - 中西部ゴルフコンペ(11/27)

以上

インターネット 勉強会報告

坂本 哲朗

パソコン勉強会が10月24日(金)に行われました。クラブから藤原会長、福永さん、山田さん、秋月さん、堀井さん、セントラルクラブから、尾崎さん、入江さん、大塚さんの参加がありました。最初少しパソコン操作に不慣れな方も30分後には、インターネットでYMCAやY'sメンズクラブのホームページを見たり、他のホームページ検索、閲覧することができるようになりました。

▽ 新入会員 プロフィール ▽

YOSHIZAKI EIJI

氏名：芳崎 栄治君
生年月日：1936年5月20日
住所：〒538
大阪市鶴見区放出東2丁目15-6
電話：06-(967)-3358
職業：不動産管理
勤務先：自営
趣味：写真
家族：妻、長女、次女、三女、母
メット氏名：芳崎 美津代
(6月12日生)

11月お誕生の方

Happy Birthday to following people

山村君 6日 栗山君 8日

池永(洋)君 10日 掛江メット 27日

11月第2例会

日時：1997年11月26日(水) 6:30p.m.

場所：リーガグランドホテル

= IBCニュース = DAVID BOWER さん来日

谷川 寛

現在、私たちのブラザークラブ、ハワイのヌアヌ・クラブに所属している PETER & MARCIA BOWER 夫妻(元大阪YMCA主事)の長男で、米国ボストンに在住している DAVID BOWER さんが、11月10日(月)間空着の飛行機で来日します。関西に約1週間滞在し、東京に向かいます。11月23日離日予定です。

彼は、両親が大阪在住中に日本で生まれ、彼のニックネームは、「トラゾウ」と言います。寅年生まれで、日本で生まれたことを誇りにしており、このニックネームが大好きです。私宛に来た手紙に書いてあった彼の E-mail address は “Torazo” になっています。

ロンドンやボストンで彼に会いましたが、両親と小さいとき日本を離れて以来、里帰りは今回が初めてです。彼の都合によりますが、日下、11月12日(水)夕に大阪で彼を囲んで集まる計画を立てています。彼を知っている人々にPRください。また、ご案内しますが、是非ご参加ください。東京でも、日本Y同盟の宮崎総主事はじめ多くの人々に会います。

(注) 10月第1例会で谷川君より報告の日程が上記の通り変更になりました。ご了承下さい。(Y.F.)



(中西部会・豊中クラブ35周年祝会に出席のセンティアルクラブの面々)

第1回中西部会・大阪豊中クラブ35周年祝会 報告

書記 三浦 直之

10月4日(土) 11:30a.m. より豊中のホテル・アイボリーで、中西部会及び豊中35周年祝会が行われた。

☆第I部 中西部会

先ず、開会礼拝(讃美歌・聖書朗誦)があり、部会が始まる。石橋中西部長の挨拶では、第1回中西部会の第1回の意味は、西日本区ができて第1回ということであり、我々も新しい気持ちでやっていることを決意を述べられた。続いて佐々木西日本区理事、錦織氏(大阪YMC A)の挨拶があった。次に、各クラブ会長のメッセージが1クラブ90秒との司会者からの制限付き

「関西いのちの電話」 バザー報告

津田葉 清政



(「関西いのちの電話」のバザーで活躍するセンティアルクラブの面々)

でなされた。90秒はいかにも短いが、中西部も12クラブに増え、単純に掛算をしても、18分になる勘定である。センティアルは藤原会長が体調よろしからず、欠席の為、栗山副会長に代わってスピーチを頼った。各クラブがそれぞれ特徴を生かして活動されているのがわかる。最後にユースクラブ発会の報告がユースクラブの有志で行われた。

☆第II部 豊中クラブ35周年祝会

豊中クラブ・チャーターメンバーの紹介があり、35年の歴史を振り返り、感慨も一入である。今後の御健闘を祈ります。

次に、お待ちかねのローズランドストンバーズによるジャズの祝賀演奏となる。

アマチュアながら、腕の方は折り紙付き、追っかけファンもまじり、しばし演奏に聞き入る。

☆第III部 祝宴

心地よい緊張から解きほぐされ、楽しい祝宴となる。鈴木謙介君の食前祈祷、岩越重雄君の乾杯で、あのいつものワイズの雰囲気となるので不思議である。お酒、食事を楽しみながら、歓談の輪は広がってゆく。途中クラブコールがあり、遠くは松本、広島、岡山からも来られていた。

やがて閉会となり、我が栗山次期中西部長が閉会点鐘で締めくくられた。

さあ、来年はどんな中西部会にしましょうか。

(総出席者 116名、内センティアル出席者 13名) ***

センティアルクラブ・サービスコミュニティとして支援している「関西いのちの電話」主催、創立記念バザーが、11月1日淀川区十三の博愛社に於いて行われた。

我がセンティアルクラブからは、山田、福永、山村、三浦、黒田、津田葉の各メンとメネット会から、中村、山村、福永、隅田、坂本、柴田(敬称略)が参加して果物と婦人服の販売に奮闘した。

土佐堀クラブの今村氏、エクセルクラブ柏原氏のご協力を得て、Y'sの力發揮と頑張ったものの、果物は仕入れが多すぎたか、売れ残りが出てしまった。

例年に比べ、客の入りも若干少なく、総売上も気になるところであるが、収支報告については次号にて発表できるものと思います。

[果物販売の写真は、勝手ながら都合により割愛させて頂きます。sorry. (YF)]

[お詫び]

「センティアルワイズメンズクラブ一泊研修会」の報告は、紙面の都合上、申し訳ありませんが、次号に掲載いたします。悪しからずご了承願います。(福永)

(11月)

神田 尚人

= インフォメーション =

メネット会長 中村 幸枝

○阪和部合同メネット会に出席する予定にしております。ご一緒に下さる方、ご連絡をお願い致します。
○メネット資金のための「コーヒー」に関して、ご相談がございますので、例会前15分から無理のない方は、お集まり下さい。

= メネットだより =



鈴木さん宅でのメネット会

山村 利子

10月21日春のような暖かい1日を鈴木さんのお宅でメネット会をさせていただきました。

朝11時に集合し、昼食はマンション一階のレストランで中華料理を鈴木ご夫妻とご家族（上原玉音さん、藤好基子さん）でおもてなし頂きました。

- ①いのちの電話のお手伝い
- ②お茶、ビロー（衣類の通信販売）販売を工夫する。
- ③留学生の成人式のお祝いはY M C Aの意向を聞き、検討する。

鈴木メンの心のこもったおいしい紅茶をいただき、そして鈴木ご家族の暖かい心を頂き帰りました。

出席者（福永、柴田、隅田、中村、坂本、山村各メネット）

（報告）EMC事業主任森本榮三氏（高槻YMCA地域活動委員長）の講演「偉大なる母—マザー・テレサ」が、去る10月18日(土)2:00p.m. 読売大阪ビル・ギャラリーよみうりで「読売宗教講座」として開催されました。

〔記事訂正〕10月号掲載の「9月第1例会報告」中、坂本コメットの名前が“卓也”とあるのを“拓也”に、“小学5年”を“小学4年”とそれぞれ訂正。sorry (YF)

* 大阪YMCAオープンセミナー

日時：11月5日（水）午後6時半～8時

場所：大阪南YMCA

内容：講演「パレスチナ／イスラエルの情勢と YMCAの働き」

講師：サリバ・ムシャワール氏（ヨルダンYMCA 総主事）

会費：無料

問合せ：南YMCA ☎ 06-779-8861

* 世界YMCA・YWCA合同礼拝

日時：11月13日（木）午後6時半～8時半

場所：大阪南YMCA

内容：祈祷週(11/9～15)に、地球上のすべての人々が国境や人種を越えて平和に暮らせるよう、共に祈りましょう。今年は関西韓国YMCAの担当で、南Yで合同礼拝が持たれます。

* 早天祈祷会

日時：11月21日（金）午前7時半～8時半

場所：大阪YMCA会館 10F チャペル

証し：後藤規久子氏（YMCA職員）

会費：300円（軽食代）

* 「教育」をともに考える集い

大阪YMCAインターナショナル・ハイスクール創立10周年記念 特別講演会

日時：11月22日（土）午後2時半～4時半

場所：大阪YMCA会館

内容：新しい学校への挑戦－米国（チャータースクール）運動が問い合わせるもの－

講師：大沼安史氏（宮城教育大学講師、元北海道新聞カイロ特派員・論説委員）

* 10月の例会でご報告いたしましたが、12月に土佐堀でマザー・テレサの写真集を行うことが、具体的に動き出しています。大阪YMCA会館の「クリスマスの集い」とも併せて企画され、礼拝、森本榮三氏のお話などが予定されています。次号で詳しくお伝えできると思いますので、ご期待ください。

* これも10月の例会でお話ししましたが、「大阪青年11月号」で、松岡先生（定議員、西宮聖ペテロ教会牧師）と私が、「祈祷週にちなんで」対談を行っています。恥ずかしながら、お読みください。

大阪Yに奉職し、20年目を迎えますが、改めて祈りの持つ重要性を認識した次第です。対談記事には出ていませんが、「かつてはすべての会合で、開会祈祷と閉会祈祷をしていましたよ」と言われたことが印象に残り、努めて閉会祈祷も行っています。

THE OSAKA CENTENNIAL

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイスメン
さかえと はまれゆたか
まことは 胸にあふれん

（ニコニコ・メッセージ）

○4ヶ月振りの里帰りが丁度例会と重なり、出席させて頂き、両親も元気で出席させていただけ、感謝です。　・・・(東京クラブ・メネット)上原玉音

○メン(EMC主任)の頼りない秘書として、そして昨年のお礼を兼ねて出席させていただきました。ありがとうございました。

思いがけないメネット(東日本区)さんともお会い出来、嬉しく思いました。

・・・(高槻クラブ・メネット)森本好子

○はじめて出席させていただきました。これまでYMCA活動をしたことがなく、はたして、接点が得られるのだろうか…とカマえて臨みましたところ、とてもアットホームな雰囲気で、ますホットといきました。

きょう皆さまと新たな出会いをさせていただいたことと“今月の喜び”でございます。(池永様のお誘いで)ご縁が続きますことを期待しつつ。　・・・高井智彦

○今日も元気で、例会に参加出来た事に感謝。

・・・芳崎栄治

○①森本さん良いお話を聞かせ頂いて有難うございました。

②発作を抑える薬の副作用で、知的アウトプットに問題のある孫息子が、これから公立の通園施設にお世話頂くことになりました。感謝！！

・・・秋月利英

○本日は思いがけずお二方のゲストを紹介させて頂くことになりました。楽しく遊び(?)ましょうとお誘いしたのですが、願いか叶うとうれしいと思っています。皆様よろしく。　・・・池永栖子

○CSによるテレビ事業立上げがほぼ確定したことを記念して。　・・・川越利信

○ゲストスピーカーの森本榮三さんの元気なお話しに感謝。先月は出張で欠席し、失礼しました。1ヶ月振りに喜々として参加できました。　・・・神田尚人

○どの会合に出席しても、お会いするのが森本さんです。西日本区EMC事業主任として全力投球されており、感謝いたしております。西日本区3,000名を是非達成しましょう。　・・・栗山佳三

○熱のこもった森本事業主任のお話、感動を覚えました。今後の活躍を祈ります。　・・・黒田嚴之

○本日は、多くのゲストがいらっしゃって、とてもにぎやかで楽しい会合でした。　・・・坂本千春

○本日は司会の大役をお任せかり、又ニコニコ担当と多忙でした。たくさんのゲストの御参加頂き有難うございました。　・・・柴田 健・暢子

○EMC事業主任森本榮三君の率直なわがクラブへの提言(若い力を増やせ)ほんとうにそうしたいこと。ありがとうございます。　・・・鈴木謙介

○今月のように出席者が多く、ゲストも多く嬉しい、森本西日本区EMC事業主任の卓話も本当に有意義に聞く事が出来、感謝でした。先ず出席第一をモットーに。　・・・鈴木美藤

○森本EMC事業主任のわかり易いお話、ありがとうございます。　・・・岡田恵子

○10月例会、新しいワイスメンになりそうなキャンディデートの参加がたくさんあり、感謝。　・・・谷川 寛

○森本さんのクラブ活性化に関するお話、Y'sの基本姿勢をふくめ楽しく聞かせて頂きました。
事業主任としての御働き御苦労様です。　・・・津田葉清政

○森本さんの上手なスピーチ大変勉強になりました。
私もそれなりの赤レンガ一枚になりたいです。　・・・中村幸枝

○森本事業主任の熱情と迫力に自づと活性化が推進される勢いが漲った思いがしました。今夜はメネットが欠席して申訳ありませんでした。　・・・福永嘉彦

○健康・感謝。　・・・藤田康博

○10月は大変賑やかな例会となりましたが、会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

森本事業主任のお話にもありました、会員30名の目標に向ってお互いに頑張ってゆきたく考えております。　・・・藤原正巳

○1ヶ月休みました。色々な事業に活性化を願っての森本様のお話、有難うございました。　・・・堀井由里子

○森本さん、お忙しい中を(結構楽しんでいらっしゃるのでしょうか)わざわざお出で下さり感謝です。
・センティナルへの宿題ご期待以上に成果をあげますよ！！　・・・山田孝彦

○森本事業主任卓話御苦労様でした。　・・・山村幸明

○森本様、卓話ありがとうございます。たくさんのお客様をお迎えして意義ある例会でした。　・・・山村利子

[編集後記] ニコニコメッセージがこんなに沢山一杯になるのは、正に嬉しい異常現象！これからも毎月続くことを期待して。正に活性化！ (YF)